

発行/平成27年 3月 1日
 磐田市ボランティア連絡協議会
 (社会福祉法人磐田市社会福祉協議会内)
 〒438-0077 磐田市国府台57-7
 TEL 0538-37-6200 FAX 0538-37-4866

未来が楽しみな



地域社会に・・・

ボランティア連絡協議会 講演会

「住み慣れた地域で暮らそう ～在宅で安心して過ごすために～」
 1月18日(日)、iプラザで開催

講師は、磐田市医師会副会長の北原大文先生。「本日の講演で特に言いたいことは、在宅医療を望むなら訪問診療をしてくれる医者をかかりつけ医に持ちましょう」の第一声から始まりました。市民の関心が高いテーマだけに、多くの皆様のご参加をいただきました。在宅医療を専門に地域の皆様から信頼され、お忙しい中訪問診療も行い、在宅医療を支えてくださっている先生の優しさとお人柄を感じる温かな雰囲気の講演会となりました。



急速な高齢社会を迎えて介護される方も多く、老老介護などの現実も深刻な状況であり、2025年に団塊世代が75歳を迎える頃は3人に1人が65歳以上の高齢者となります。現在では、8割の方が病院で亡くなっていますが、病院で看取ることができる人数もすでに限界で、今後は在宅や施設での看取りが増えます。それをサポートするのが「かかりつけ医」です。特に訪問診療をしてくれる「かかりつけ医」をもたないと、在宅で看取することは現時点では難しいのですが、磐田市内に訪問診療が可能な診療所は約30あるそうです。現在、医師会や多職種で対応する「地域包括ケアシステム」の構築に向けて取り組みが始まっています。人生の最期まで住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、私たちに今からできることは、健康寿命を延ばし、できるだけお世話にならないように頑張っていくことです。その必要性を確認し合った楽しい講演会でした。

磐田NPO連絡会との交流会

1月10日(土)、iプラザで「NPO法人連とボラ連の交流会」が開かれました。

磐田市内で、ボランティアグループやNPO法人、それぞれ横のつながりづくりを目的とした組織が、その枠を超えて、お互い情報交換をしました。「地域づくりの担い手になるために」というテーマでグループワークを行い、「私たちにできること」のアイデアを出し合いました。



「地域づくりの担い手になるために」というテーマでグループワークを行い、「私たちにできること」のアイデアを出し合いました。

静岡県ボランティア研究集会

2月8日(日)、静岡県ボランティア研究集会が、浜松市の静岡文化芸術大学で開催されました。県内でボランティア活動・市民活動に関心を持つ人たちが一同に介し、情報交換や話し合いを通してお互いの活動に関する学習を深めました。磐田市からも多くの方が



参加しました。常磐大学の池田幸也先生とフラメンコ舞踏家の佐藤浩希さんの対談、テーマ別の9つの分科会での研修と情報交換が行われました。

豊岡

「きじの里」と「方広寺」視察

今年は、9月26日(金)31人が参加し、2か所の視察研修を行いました。

最初の浜北「きじの里」では、高齢者施設と保育園、学童保育が1つになった施設を見学し、お年寄りと子どもたちの和やかな触れ合いを目の当たりにして、新しいタイプの高齢者施設であることを実感しました。

次の奥山の「方広寺」は、臨済宗方広寺派の本山で重要文化財(国指定)のお寺です。ここでは、お坊さんの講話を聴き、人としての正しい生き方や人様に役立ててもらおう為のお布施の大切さなど大変貴重なお話を聞かせてもらいました。

また、終日のバスツアーを通してボランティア団体相互の交流や親睦が図られ、とても楽しく有意義な研修会となりました。



ふれあい広場は34回目 笑顔の輪がひろがる

第34回いわたふれあい広場は、10月26日(日)にiプラザで6千人を超える来場者を迎えました。今回は起震車体験や地域医療いわた、木製ポップなど約60の出店、10団体のステージ発表がありました。テーマソング「ナチュラルボイス」は、作曲者の伊藤定善さんのリードで大合唱となりました。雨のために午後2時には屋内にステージ移動を余儀なくされましたが、大抽選会も盛り上がり、楽しく交流できました。実行委員会

組織は、正副実行委員長と5つの専門部会(総務、設営、イベント、ステージ、ボランティア)で構成され、4月の実行委員の募集に始まり、10数回の会合や1週間前と前日準備をしています。実行委員37人、一日ボランティア113人、そして多くの出店など関係者の準備に流した汗と当日の笑顔が素敵でした。来年度は10月25日(日)に予定されています。

磐田

福田

温もりの時間 ふれあいサロン合同クリスマス会

12月16日(火)、恒例のふれあいサロン(鶴、亀、兎組)の合同クリスマス会が開催されました。今年は参加者56人とボランティアさん25人がリフレUに集い、童謡や唱歌、演歌を声高らかに歌い、楽しく手遊びをし、静かに大型紙芝居を鑑賞しました。各グループの発表では、事前に選曲した歌を元気に個性豊かに表現しました。その後、おいしい昼食をいただき、サンタクロースさんからふかふかで暖かい靴下のプレゼントがあり、全員が心も体もほっこりとした1日でした。



浜松市市民協働センターの見学

11月11日(火)、浜松市中央のセンターを32人で見学しました。市の中心部にあり、年末年始以外は開館。1階はサロン・事務所、2階はアトリエ・子育て広場・ギャラリー・登録団体ライブラリーと研修室3室。

概要説明と浜松市のボランティア団体の活動状況についてお話をいただきました。浜松の活動は非常に活発で団体同士で協力し合い大きな活動も頻繁にあります。また、市内に多くの大学があり、若者との繋がりも濃く、世代を超えた繋がりがありません。

また、市内に多くの大学があり、若者との繋がりも濃く、世代を超えた繋がりがありません。磐田市とはスケールの違いもありますが、今回の研修はとても良い刺激となりました。他に静岡瀬布で和紙タオルの染付の体験と自衛隊広報館を見学しました。

竜洋

豊田

「豊田ボランティアまつり」においでください!

〇日 時 平成27年3月15日(日)午前10時～午後3時 雨天実施

〇会 場 豊田福祉センター

「豊田ボランティアまつり」を開催いたします。豊田支部の21団体の活動内容を知っていただき、団体への多くの方の仲間入りを願って、昨年に引き続き開催いたします。

ここにこの座の劇や紙芝居・手話披露などの見てのお楽しみ、バルーン遊びや災害時の対応として必要とされるAEDの体験、様々なロープ結びの体験、フラワーアレンジメント、缶バッチ作りなどの体験を通しての楽しみ、杵つきのつきたて餅、焼きそば、混ぜご飯、とん汁、フランクフルトなどの食べてのお楽しみをたくさんご用意しています。

小さいお子さんからご年配の皆さんまでお楽しみいただけるよう、ボランティア全員で力を合わせて頑張っています。

皆さん、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。お待ちしております。



『ボランティア連絡協議会』は、80団体が加盟をしています。各団体の活動も多種多様で、障がいのある方への支援活動、高齢者施設への慰問、子育て支援やまちづくり・環境整備・災害支援・国際交流などそれぞれのニーズに即した活動を展開しています。

そうした活動を担ってくださるボランティアが中心となり、この会を支えています。ボランティアに興味や関心のある方は、磐田市ボランティア連絡協議会までお問い合わせください。